

平成30年度 小須戸地区ふれあい会館の管理運営について

掲示用

地方自治法の一部が改正され、公の施設の管理について、「指定管理者制度」が創設されました。この制度は、公の施設に係る管理主体の範囲を民間事業者まで広げることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的としています。

市では、施設の機能を生かした効果的・効率的な管理運営を図るため、指定管理者制度への移行に努めてきたところです。この度、指定管理者が、公の施設を適切に管理運営し、良好なサービスを提供しているかを確認・評価しましたので、評価の結果について掲示します。

評価対象の指定管理者	山の手コミュニティ協議会
評価対象の期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

1.施設サービス提供 (施設そのものを市民に提供することで、協定等で定めるサービスが実施できているか)

※1 ※2

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	利用時間等	○	協定書に基づき施設利用の受付等の管理業務を適正に行っています。利用者からの苦情もなく、良好な施設サービスの提供を継続しています。また、緊急時に迅速に対応できるように、マニュアル及び連絡網が整備されており、AEDを設置し職員で操作研修を行うなど利用者の安全に配慮した施設管理をしています。
2	適正な人員配置	○	
3	施設の貸出	○	
4	管理運営に関する基本方針	○	
5	案内等の対応と接遇	○	
6	要望や苦情等への対応	○	
7	緊急体制(事故、救急等)	○	

2.事業 (施設を利用して市民に提供している事業について、協定等で定める内容が実施できているか)

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	地域貢献活動	○	施設管理に女性が多く関わっています。「山の手地区ふれあい夏まつり」を実施するなど地域住民の活動拠点として施設を活用しました。また、広報誌「山の手コミュニティ」を発行するほか、ホームページによる情報提供に努めました。
2	情報提供	◎	
3	雇用・労働	○	
4	サービス向上の観点	○	

3.施設の管理 (施設自体の保守管理、修繕や、震災等への対応等)

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	建物保守管理等	○	利用者の安全に十分な配慮がなされており、平成30年度は、市と協議のうえ、調理室の調理機器を安全装置付きのものに交換しました。また、照明をLED灯にする等、施設の快適さを高める工夫も見られました。
2	個人情報保護	○	
3	備品等の管理	○	
4	清掃・警備等	○	
5	修繕	○	
6	再委託	○	
7	災害等への対応	○	
8	関係団体、地域との連絡調整	○	
9	管理記録	○	

4.歳入歳出 (協定における収支計画等に沿っているか、経費等の縮減はできているか)

評価項目		評価	新潟市秋葉区役所地域総務課コメント欄
1	管理経費等の縮減	◎	昨年度と比較し、光熱水費は減少しました。継続的に経費の縮減に努めています。
2	利用料金	○	
3	利用者増等	○	

5.総合評価 (上記の1から4を踏まえての総合評価)

現地調査日:令和元年5月20日

指定管理者である山の手コミュニティ協議会は、地域の自治会・町内会と連携を図り、当施設を拠点として活発に活動しています。また、当施設は避難所に指定されていることから、災害等による開設に備えて準備をするなど、管理運営だけでなく緊急時を想定した施設管理に努めています。サービスの提供・地域活動・施設の管理など全体として水準を達成しており、指定管理者として「優良」と評価しました。

※1 各評価項目ごとに「◎」「○」「△」「×」の4段階で評価

- ◎ :仕様を超えるなど、「○」ランク以上の特にめざましい成果があった。
- :事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成した。
- △ :「改善指導書」など市が相当程度指導するなどして何とか水準をクリアできた。
- × :仕様、サービス水準達成できなかった。

※2 「1.施設サービス提供」～「4.歳入歳出」について「A」から「D」の4段階で評価

- A :多くの評価項目において「◎」があり、残りの項目についても全て「○」である場合。
- B :全ての項目が「○」以上である場合。
- C :「△」の項目が1つでもある場合。
- D :「×」の項目が1つでもある場合。

評価に関するお問い合わせ先 秋葉区役所地域総務課 企画・地域振興グループ 0250-25-5670(直通)